

～他業種から林業へのチャレンジ～
河村 一寿さん(四国中央市)

[三島森林株式会社 現業職]
1987年生まれ



☆経営概況☆

設立：平成9年、宇摩森林組合の子会社として設立

営業種目：原木販売・森林整備・木質バイオマス購買事業等

☆ここがポイント☆

三島森林株式会社は四国中央管内において森林や木々にかかわる様々な仕事をしています。一口に山や木と言っても、山の地形や木の種類、状態は様々なもので、四国中央の険しい山等の育つ環境の違いによって、木は一つ一つ異なっています。木自体も自然環境から蔓草や動物などに負けて枯れたり、風雪などの天候によって折れたり曲がったりすることがあります。こうした環境に直接影響されるのが山の仕事であり、木を相手として仕事をする大変さであるのだと思います。しかし、そうした山仕事の大変さや難しさこそが、山や木の奥深さであり、この仕事の醍醐味でもあります。

近年は、電線に引っかかりそうになっている支障木や、倒れると周りの建物に被害を与える危険性のある古木など、高度な技術を必要とする伐採も行っています。電線支障木の伐採は電線を傷つけないように、古木の伐採は倒れて周りの建物に被害を与えないようにするため、伐採の際は細心の注意を払うと共に、高所作業車やクレーンを操る作業員同士の連携が非常に重要となります。大変な仕事ではありますが、地域の暮らしを守るために欠かせない仕事であり、大きなやりがいを感じているところです。

私は、以前電気関係の仕事をしていました。林業と電気業界は全く異業種であり、山の仕事は初めてで不安もありましたが、自然の良さに触れながら働ける、やりがいのある仕事だと思ったことから、転職を決めました。現在、充実した生活を送っています。

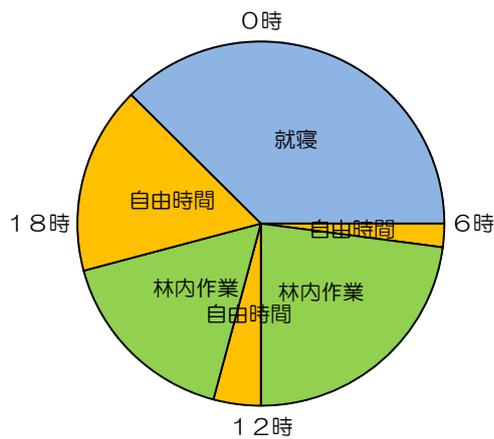


高所作業車運転中



電線支障木伐採作業

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

休日は、農作業に取り組み、主にお米と里芋を生産しています。無理をせず、**楽しみながら作業し、少しでも多く出荷できるような向上心を持って頑張っています。**

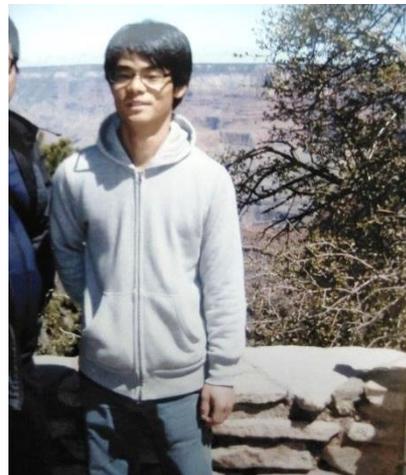
また、四国中央市の若手林業関係者らで構成される次世代会にも参加し、**勉強会等を通じ、同世代と情報交換を行い、日々技術の研鑽に励んでいます。**また、市の産業祭では子供向けの木工教室を開催する等、**多くの子供たちに木材に触れてもらい、木の良さをアピールしています。**

【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】	← 作業 →					← 休日 →
【普通期】	← 作業 →				← 休日 →	



次世代会にて木工教室を開催



友人との旅行風景

☆これからの夢や目指すもの☆

仕事に関連して山の知識を身に付けられるよう取り組んでいきたいと思っています。そのためには、**現場での研鑽を積んでいくことが重要だと感じています。**

これから、山や木についてのスペシャリストを目指します。

☆メッセージ☆

林業は他業種と比べて労働災害が多いと言われています。実際山の現場には危険な場面がたくさんあります。しかし、**防災意識を持って行動することで危険を回避し、仲間と相互に注意しあうことで、事故は防いでいけるものです。**新たに林業を目指す人は、林業の安全意識にも注目していただきたいです。

林業は非常にやりがいのある仕事です。

林業に来たれ。